

令和7年度 神戸大学理学部総合型選抜 学生募集要項

理学部では、受験に参考となる情報をホームページ (<http://www.sci.kobe-u.ac.jp/>) の「入試情報」で公開しています。

気象状況等の影響などによる不測の事態により、試験の延期や試験内容等、掲載されている募集内容を変更することがあります。変更がある場合は、理学部ホームページの「**入試情報**」及び神戸大学理学研究科Xアカウント (@kobeU_sci) でお知らせしますので、適宜ご確認いただくようお願いいたします。

目 次

1. 大学入学共通テストにおける旧教育課程履修者等に対する経過措置について	1
2. アドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針）	2
3. 募集人員	3
4. 入試日程	3
5. 入学者選抜方法等	4
6. 選抜の内容について	9
7. 出願について	10
8. 受験上及び修学上の配慮を必要とする者の事前相談	11
9. 合格発表について	12
10. 入学手続きについて	12
11. 入学試験の状況	13
12. 個人情報の取扱いについて	14
13. 麻しん（はしか）・風しん等の感染予防措置	14
14. 入学料免除及び徴収猶予並びに授業料免除について	16
15. 出願書類等作成上の注意	17
問い合わせ先	裏表紙

1. 大学入学共通テストにおける旧教育課程履修者等に対する経過措置について

旧教育課程による出題科目を受験した場合の旧教育課程履修者等※に対する経過措置として、4～8ページの「大学入学共通テストの利用教科・科目名」欄に記載されている「地理歴史」「公民」「数学」及び「情報」について、次のとおり措置します。

① 地歴、公民の科目選択においては、

・『地理総合，地理探究』，『歴史総合，日本史探究』，『歴史総合，世界史探求』，『公共，倫理』，『公共，政治・経済』から1 と表記されている場合の旧教育課程による出題科目として、『旧地理B』，『旧日本史B』，『旧世界史B』，『旧倫理，旧政治・経済』から1 について選択できるよう措置します。

② 数学の科目選択においては、

・『数学Ⅰ，数学A』と『数学Ⅱ，数学B，数学C』 と表記されている場合の旧教育課程による出題科目として、『旧数学Ⅰ・旧数学A』と（『旧数学Ⅱ・旧数学B』，『旧簿記・会計』，『旧情報関係基礎』から1）の2 について選択できるよう措置します。

（但し、『旧簿記・会計』，『旧情報関係基礎』を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校において、これらの科目を履修した者（『旧情報関係基礎』においては、専門教育を主とする農業、工業、商業、水産、家庭、看護、情報及び福祉の8教科に設定されている情報に関する科目を履修した者）及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。）

③ 情報の科目選択においては、

・『情報Ⅰ』と表記されている場合の旧教育課程による出題科目として、『旧情報』を選択できるよう措置します。

※新教育課程履修者とは、高等学校（特別支援学校の高等部を含む。以下同じ。）に令和4年4月以降に入学し、平成30年告示学習指導要領に基づく教育課程の下で学び、令和7年3月に卒業見込みの者、又は中等教育学校の後期課程に令和4年4月以降に進級し、平成30年告示学習指導要領に基づく教育課程の下で学び、令和7年3月卒業見込みの者をいう。

旧教育課程履修者等とは、新教育課程履修者以外の者であり、高等学校等卒業生、高等学校卒業程度認定試験合格者又は合格見込者、大学入学資格検定合格者、高等専門学校第3学年修了者又は修了見込者、高等専修学校（文部科学大臣に指定された高等専修学校に限る。）修了者又は修了見込み者、外国の学校等修了者又は修了見込者、在外教育施設修了者又は修了見込者、及び高等学校等を令和7年3月卒業見込みであるが入学は令和4年3月以前の者など新教育課程履修者に該当しない者をいう。

2. アドミッション・ポリシー（入学受入れ方針）

神戸大学は、世界に開かれた国際都市神戸に立地する大学として、国際的で先端的な研究・教育の拠点になることを目指しています。

これまで人類が築いてきた学問を継承するとともに、不断の努力を傾注して新しい知を創造し、人類社会の発展に貢献しようとする次のような学生を求めています。

●神戸大学の求める学生像

1. 進取の気性に富み、人間と自然を愛する学生
〔求める要素：思考力・判断力・表現力，主体性・協働性，関心・意欲〕
2. 旺盛な学習意欲を持ち、新しい課題に積極的に取り組もうとする学生
〔求める要素：知識・技能，主体性・協働性，関心・意欲〕
3. 常に視野を広め、主体的に考える姿勢を持った学生
〔求める要素：主体性・協働性，関心・意欲〕
4. コミュニケーション能力を高め、異なる考え方や文化を尊重する学生
〔求める要素：知識・技能，思考力・判断力・表現力，主体性・協働性〕

●入学者選抜の基本方針

以上のような学生を選抜するために、神戸大学のディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーを踏まえ、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」「関心・意欲」を測るため、多面的・総合的な評価による選抜を実施します。

理学部のアドミッション・ポリシー

理学部では、数学、物理学、化学、生物学、惑星学のそれぞれの学問体系を土台にして、自然科学の基礎となる教育と研究を行い、世界をさまざまな面からとらえた数理現象、物質を構成する素粒子、原子、分子の性質や振る舞い、生命活動を担う分子の働きや生態系を支える多様性、あるいは地球や宇宙の成り立ちや動きなどを、講義、演習、実験、実習を通じて深く理解する人材を養成することを目指しています。このため、理学部では、次のような学生を求めます。

●理学部の求める学生像

1. 数学、理科学分野が対象とする多彩な自然現象に対し旺盛な知識欲をもち、批判的精神と独立心に富んだ見方や考え方ができる学生
〔求める要素：知識・技能，思考力・判断力・表現力，関心・意欲〕
2. 人文科学、社会科学など多方面の分野に興味を示すとともに、総合的な理解力を持つ学生
〔求める要素：知識・技能，思考力・判断力・表現力，関心・意欲〕
3. 特定の科目に際立って優秀で、独自性の豊かな学生
〔求める要素：知識・技能，思考力・判断力・表現力〕
4. 日本語や英語の基本的学力をそなえ、それによる表現力、コミュニケーション能力の向上に意欲のある学生
〔求める要素：知識・技能，主体性・協働性，関心・意欲〕

※高等学校等で修得しておいてもらいたい内容

「国語」：文章を読み解く力，明確な表現力。

「地理歴史，公民」：幅広く総合的な知識，様々な社会現象を捉える分析力。

「数学」：数学的思考力，表現力，総合力。

「理科」：自然科学の総合的理解力，論理的思考力。

「英語」：読解力，コミュニケーション力，表現力。

「情報」：情報を科学的に理解する力と活用する力。

●入学者選抜の基本方針

以上のような学生を選抜するために，理学部のディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーを踏まえ，総合型選抜では，「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」「関心・意欲」を測ります。

3. 募集人員

学科	募集人員
生物学科	3人
惑星学科	2人

(注1) 選抜の結果によっては，合格者が募集人員に対し増減する場合があります。その場合は，一般選抜前期日程の募集人員で調整します。

(注2) 総合型選抜合格者の入学後の転学部，転学科はできません。

4. 入試日程

学科	出願期間	第1次選抜 合格者発表	第2次選抜	第2次選抜 合格者発表	最終選抜 合格者発表
生物学科	11月1日(金)～ 11月7日(木)	11月25日(月)	12月7日(土)	12月16日(月)	2月12日(水)
惑星学科					

※理学部では，受験に参考となる情報をホームページ (<http://www.sci.kobe-u.ac.jp/>) の「入試情報」で公開しています。

5. 入学者選抜方法等

【理学部 生物学科】

■求める学生像

生物学は我々ヒトを含む生き物を対象とした親しみやすい学問ですが、「生命とは何か」という自然科学において最も難しい問題の一つを解き明かそうとしている学問でもあります。生物学を学び修めるためには、すべての生物に共通する根本原理の解明から、生物多様性が創出・維持される仕組みの理解に至るまで、多角的な視点で生命現象を捉え、理解しようとする姿勢が重要になります。これに鑑みて、理学部生物学科では次のような学生を求めています。

1. 真摯な姿勢で物事に取り組み、広い知識と豊かな経験を得る努力を続けられる学生
2. 多様な生命現象に対する探究心や洞察力をもち、創造力をもってその仕組みを理解しようとする学生
3. 国際社会における協調的な科学の発展の重要性を理解し、共通言語として用いられる英語での表現力・コミュニケーション能力を有する学生
4. 生物学の知識と実験・観察手法を身につけ、かつ応用力をもって課題の解決に努める学生

以上のような学生を選抜するために、理学部生物学科では書類審査、小論文、面接・口頭試問、大学入学共通テストの成績により、学生の「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」「関心・意欲」を多面的に評価します。

■募集人員

3人

■出願資格

次のいずれかを満たすもの

- (1) 高等学校又は中等教育学校を令和4年4月から令和7年3月までに卒業又は卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を令和4年4月から令和7年3月までに修了又は修了見込みの者
- (3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和4年4月から令和7年3月までに修了又は修了見込みの者

■出願要件

次のすべてを満たすもの

- (1) 理学部生物学科での勉学を強く志望し、合格した場合は入学することを確約する者
- (2) 令和7年度大学入学共通テストにおいて、下記に指定した6教科8科目を受験する者

教科名	科 目 名	
国語	『国語』	
地理歴史	『地理総合，地理探究』，『歴史総合，日本史探究』，『歴史総合，世界史探究』	から 1
公民	『公共，倫理』，『公共，政治・経済』	
数学	『数学Ⅰ，数学A』と『数学Ⅱ，数学B，数学C』の2	
理科	『物理』，『化学』，『生物』，『地学』から2	
外国語	『英語』	
情報	『情報Ⅰ』	

- ※「地理歴史」，「公民」については，2科目を受験した場合は，第1解答科目の成績を用います。
- ※『英語』については，「リーディング」と「リスニング」を課します。
- (3) 調査書における全体の学習成績の状況が4.0以上の者

■提出書類

調査書	文部科学省の定めた様式により，高等学校等において作成し，厳封したもの。
志望理由書	所定の様式で志願者本人が作成したもの。
活動報告書	所定の様式で志願者本人が作成したもの。

■選抜方法

「書類審査」「小論文」「面接・口頭試問」「大学入学共通テストの成績」の結果に基づき，第1次選抜，第2次選抜及び最終選抜において段階的に合格者を決定します。

■第1次選抜

「書類審査」を行い，第1次選抜合格者を決定します。「書類審査」では，調査書，志望理由書，活動報告書から，志願者の「知識・技能」「判断力・表現力」「主体性・協働性」「関心・意欲」を評価します。

試験区分	書類審査
配点	100点

■第2次選抜

第1次選抜合格者に対して，第2次選抜を行います。第2次選抜では，「小論文」「面接・口頭試問」を課し，その結果を総合して第2次選抜合格者を決定します。「小論文」では，生物学を題材にした文章を与えて記述式の解答をさせます。そこから志願者の「知識・技能」「思考力・表現力」を評価します。「面接・口頭試問」では，志望理由書に記載されている内容や小論文の内容，生物学などに関する質疑・応答を行います。そこから志願者の「判断力・表現力」「主体性・協働性」「関心・意欲」を評価します。

試験区分	小論文	面接・口頭試問	合計
配点	300点	200点	500点

日程	試験区分	実施時間	実施場所
12月7日（土）	小論文	9:30-11:30	神戸大学理学部
	面接・口頭試問	13:30-	

※面接・口頭試問については、遅くとも17:30までには終了します。

※実施時間及び実施場所等の詳細については、第1次選抜合格者に送付する受験者心得で確認してください。

※気象状況等により日程等に変更がある場合には、ホームページ（<http://www.sci.kobe-u.ac.jp/>）及び理学研究科Xアカウント（@kobeU_sci）でお知らせします。

■最終選抜

第2次選抜合格者のうち、出願要件で指定した大学入学共通テスト6教科8科目の得点の合計により最終合格者を決定します。最終選抜では、志願者の「知識・技能」を評価します。

教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語	情報	合計
配点	200点	100点		200点	200点	200点	50点	950点

※大学入学共通テストの「英語」の成績は、リーディングとリスニングの配点比率を4：1とし、リーディング〔100点満点〕を160点満点に、リスニング〔100点満点〕を40点満点に換算し、合計得点200点満点に換算します。

なお、リスニングを免除された者については、リーディング〔100点満点〕を200点満点に換算した成績を用います。

※大学入学共通テストの「地理歴史」、「公民」で2科目を受験した場合は、第1解答科目の成績を用います。

【理学部 惑星学科】

■求める学生像

理学部惑星学科では、科学全般を俯瞰する能力、惑星学に必要な基礎を理解し応用する能力、地球及び太陽系・宇宙の諸現象を理解する能力、地球及び太陽系・宇宙を包括する惑星学を理解する能力、惑星学の実験、観測および調査手法を理解し応用する能力、自ら課題を設定し、課題を創造的に解決する能力をもった人材育成のための教育を行っています。そのために、次のような学生を求めています。

1. 豊かな教養と高い倫理性を身に付け、自立した社会人として行動する意思のある学生
2. 自ら課題を設定して創造的に解決しようと努力する学生
3. 多様な価値観を尊重し、異文化のより深い理解に努めようとする学生
4. 惑星学の知識と技能を身につけ、あらゆる課題を独創的に解決すべく努力する学生

以上のような学生を選抜するために、理学部惑星学科では書類審査、小論文、面接・口頭試問、大学入学共通テストの成績により、学生の「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」「関心・意欲」を多面的に評価します。

■募集人員

2人

■出願資格

次のいずれかを満たすもの

- (1) 高等学校又は中等教育学校を令和4年4月から令和7年3月までに卒業又は卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を令和4年4月から令和7年3月までに修了又は修了見込みの者
- (3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和4年4月から令和7年3月までに修了又は修了見込みの者

■出願要件

次のすべてを満たすもの

- (1) 理学部惑星学科での勉学を強く志望し、合格した場合は入学することを確約する者
- (2) 令和7年度大学入学共通テストにおいて、下記に指定した5教科7科目を受験する者

教科名	科 目 名
国語	『国語』
地理歴史	『地理総合，地理探究』，『歴史総合，日本史探究』，『歴史総合，世界史探究』
公民	『公共，倫理』，『公共，政治・経済』
数学	『数学Ⅰ，数学A』と『数学Ⅱ，数学B，数学C』の2
理科	『物理』，『化学』，『生物』，『地学』から2
外国語	『英語』

から1

※「地理歴史」，「公民」については，2科目を受験した場合は，第1解答科目の成績を用います。

※『英語』については，「リーディング」と「リスニング」を課します。

- (3) 「数学Ⅱ」「数学Ⅲ」「数学A」「数学B」「数学C」（理数科にあつては，「理数数学Ⅰ」「理数数学Ⅱ」「理数数学特論」）を履修している者

※上記科目を高等学校等で履修できない場合は，個別に判断します。

- (4) 調査書における全体の学習成績の状況が4.0以上の者

■提出書類

調査書	文部科学省の定めた様式により，高等学校等において作成し，厳封したもの。
志望理由書	所定の様式で志願者本人が作成したもの。
活動報告書	所定の様式で志願者本人が作成したもの。

■選抜方法

「書類審査」「小論文」「面接・口頭試問」「大学入学共通テストの成績」の結果に基づき，第1次選抜，第2次選抜及び最終選抜において段階的に合格者を決定します。

■第1次選抜

「書類審査」を行い、第1次選抜合格者を決定します。「書類審査」では、調査書、志望理由書、活動報告書から、志願者の「知識・技能」「判断力・表現力」「主体性・協働性」「関心・意欲」を評価します。

試験区分	書類審査
配点	100点

■第2次選抜

第1次選抜合格者に対して、第2次選抜を行います。第2次選抜では、「小論文」「面接・口頭試問」を課し、その結果を総合して第2次選抜合格者を決定します。「小論文」では、科学や自然などを題材にした文章を与えて記述式の解答をさせます。そこから志願者の「知識・技能」「思考力・表現力」を評価します。「面接・口頭試問」では、志望理由書に記載されている内容や小論文の内容、自然科学などに関する質疑・応答を行います。そこから志願者の「判断力・表現力」「主体性・協働性」「関心・意欲」を評価します。

試験区分	小論文	面接・口頭試問	合計
配点	300点	200点	500点

日程	試験区分	実施時間	実施場所
12月7日（土）	小論文	9:30-11:30	神戸大学理学部
	面接・口頭試問	13:30-	

※面接・口頭試問については、遅くとも17:30までには終了します。

※実施時間及び実施場所等の詳細については、第1次選抜合格者に送付する受験者心得で確認してください。

※気象状況等により日程等に変更がある場合には、ホームページ（<http://www.sci.kobe-u.ac.jp/>）及び理学研究科Xアカウント（@kobeU_sci）でお知らせします。

■最終選抜

第2次選抜合格者のうち、出願要件で指定した大学入学共通テスト5教科7科目の得点の合計により最終合格者を決定します。最終選抜では、志願者の「知識・技能」を評価します。

教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語	合計
配点	200点	100点		200点	200点	200点	900点

※大学入学共通テストの「英語」の成績は、リーディングとリスニングの配点比率を4：1とし、リーディング〔100点満点〕を160点満点に、リスニング〔100点満点〕を40点満点に換算し、合計得点200点満点に換算します。

なお、リスニングを免除された者については、リーディング〔100点満点〕を200点満点に換算した成績を用います。

※大学入学共通テストの「地理歴史、公民」で2科目を受験した場合は、第1解答科目の成績を用います。

6. 選抜の内容について

第1次選抜

選抜方法	学科	選抜内容
書類審査	生物学科	調査書，志望理由書，活動報告書の内容を，総合的に評価します。
	惑星学科	調査書，志望理由書，活動報告書の内容を，総合的に評価します。

第2次選抜

選抜方法	学科	選抜内容
小論文	生物学科	生物学を題材にした文章を与えて記述式の問題を出題します。その解答に基づき，志願者の「知識・技能」「思考力・表現力」を評価します。
面接・ 口頭試問		志望理由書に記載されている内容や小論文の内容，生物学などに関する質疑・応答を行います。そこから志願者の「判断力・表現力」「主体性・協働性」「関心・意欲」を評価します。
小論文	惑星学科	科学や自然などを題材にした記述式の問題を出題します。その解答に基づき，志願者の「知識・技能」「思考力・表現力」を評価します。
面接・ 口頭試問		志望理由書に記載されている内容や小論文の内容，自然科学などに関する質疑・応答を行います。そこから志願者の「判断力・表現力」「主体性・協働性」「関心・意欲」を評価します。

7. 出願について

(1) 出願期間

令和6年11月1日（金）～令和6年11月7日（木）

出願書類は、所定の出願用封筒に入れ、「書留速達」により郵送してください。

直接持参しても受理いたしませんので、郵便事情を十分考慮して、早めに送付してください。

(2) 出願書類の送付先

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町1-1

神戸大学理学部教務学生係 TEL 078-803-5767

(3) 出願に必要な書類

書類等	備考
入学願書 (整理票・受験票)	所定の用紙により、「出願書類等作成上の注意」を参照の上、記入してください。 (17ページ参照)
調査書	文部科学省の定めた様式により、高等学校等において作成し、厳封したもの。
志望理由書	所定の様式で志願者本人が作成したもの。(17ページ参照)
活動報告書	所定の様式で志願者本人が作成したもの。(17ページ参照)
写真	3か月以内に撮影したものを入学願書及び整理票の所定の欄に貼ってください。 (上半身、脱帽、正面、縦4cm・横3cm)
検定料	17,000円 所定の郵便局・ゆうちょ銀行専用払込用紙（検定料用）を使用して郵便局・ゆうちょ銀行（ATM不可）で払い込み、振替払込受付証明書（郵便局・ゆうちょ銀行の日附印が必要）を入学願書裏面の所定の欄に必ず貼り付けて提出してください。 納付された検定料は次の場合を除き返還できません。 ①出願書類等を提出しなかった場合、出願書類等が受理されなかった場合 ②検定料を誤って二重に払い込んだ場合 ③第1次選抜で不合格となった場合 ※検定料の返還額・方法 ・返還額は別途お知らせします。 返還方法は「検定料返還請求書」にてお知らせします。
受験票送付用封筒	受験票の送付に使用しますので、所定の封筒に、出願者の郵便番号、住所、氏名を記入し、郵便切手440円を貼ってください。
あて名ラベル (3片)	第1次選抜結果、第2次選抜結果及び最終選抜結果の郵送に使用しますので、所定の用紙3片ともに、出願者の郵便番号・住所・氏名を記入してください。

(4) 出願についての注意事項

1. 出願できるのは1学科のみです。出願書類等の受理後の志望学科の変更は認めません。
2. 出願書類の受付は、郵送によるもののみとし、直接持参しても受理しませんので、郵便事情を十分考慮して、早めに送付してください。
3. 出願書類等に不備がある場合には、受理しないことがありますので十分注意してください。
4. 出願書類等の返却及び記入事項の変更は認めませんが、連絡先やあて名ラベルのあて先に変更がある場合には、速やかに「(2) 出願書類の送付先」まで連絡してください。
5. 出願書類等に虚偽の記載をした者は、入学手続完了後であっても入学許可を取り消すことがあります。その場合、入学料は返還しません。
6. 卒業見込みで出願した者が、令和7年3月31日までに卒業しなかった場合は、入学許可を取り消します。
7. 出願者は、不合格となった場合に備えて、「前期日程」から一つ、「後期日程」から一つの、合計二つの大学・学部を選んで出願することができます。なお、前期日程グループ及び後期日程グループに属さない大学・学部への出願は特に妨げません。また、神戸大学の一般選抜に出願する場合は、「令和7年度神戸大学学生募集要項（一般選抜）」に基づいて、出願手続を行ってください。

8. 受験上及び修学上の配慮を必要とする者の事前相談

障害のある者等で、受験上及び修学上の配慮を希望する入学志願者は、令和6年9月9日（月）までに理学部教務学生係（裏表紙参照）に相談してください。

※事前相談は障害のある者等に本学の現状をあらかじめ知っていただき、受験及び修学にあたってより良い方法やあり方を実現するためのもので、障害のある者等の受験や修学を制限するものではありません。日常生活においてごく普通に使用されている補聴器、松葉杖、車椅子等を使用して受験する場合も、試験場設定等において何らかの配慮が必要となる場合がありますので、事前に相談してください。相談の内容によっては対応に時間を要することもありますので、できるだけ早い時期に相談してください。

9. 合格発表について

(1) 第1次選抜の合格者発表

令和6年11月25日（月）に、神戸大学理学部のホームページで第1次選抜合格者の受験番号を発表します。なお、第1次選抜合格者には、第2次選抜の案内を郵送します。不合格者への通知は行いません。

(2) 第2次選抜の合格者発表

令和6年12月16日（月）に、神戸大学理学部のホームページで第2次選抜合格者の受験番号を発表します。不合格者への通知は行いません。

なお、第2次選抜の合格者には「令和7共通テスト成績請求票（総合国公立総合型選抜用）貼付用台紙」を送付しますので、所定の欄に貼って指定の期日までに理学部教務学生係へ返送してください。

指定の期日までに成績請求票を提出しない場合は、最終選抜の対象とはなりません。

(3) 最終選抜の合格者発表

令和7年2月12日（水）に、神戸大学理学部のホームページで最終選抜合格者の受験番号を発表します。また、最終選抜合格者には、合格通知書及び「入学試験合格者へのお知らせ」等をあわせて送付します。

いずれの場合も、大学での掲示は行いません。

また、電話等による可否に関する照会には一切応じませんので、注意してください。

10. 入学手続きについて

最終選抜合格者は、次のとおり入学手続きを行ってください。

(1) 入学手続き日及び会場

令和7年2月19日（水）

やむを得ず入学手続きに来ることができない場合には、2月19日（水）12時までに電話連絡の上、その指示に従ってください。

会場	所在地	交通機関
神戸大学 理学部教務学生係 (078-803-5767)	神戸市灘区 六甲台町1-1	阪神電車「御影」、JR「六甲道」又は阪急電鉄「六甲」から神戸市バス36系統「鶴甲団地」行き「神大文理農学部前」下車

(2) 入学手続に必要なもの

手続書類等	備考
① 令和7年度神戸大学受験票	
② 令和7年度大学入学共通テスト受験票	再発行を受けた場合は、再発行された受験票のみ有効です。
③ 入学料（¥282,000）	入学料は入学手続日までに銀行等で納付し、「振込金（兼手数料）受取書」を持参してください。

(注) 1. 金額は、令和6年度の例です。

2. 納付された入学金は返還できません。

3. 入学手続の詳細については、最終選抜合格者へ送付する「入学試験合格者へのお知らせ」等を確認してください。

(3) 入学手続における留意事項

1. 合格者は、原則として入学を辞退することはできません。

2. 合格者本人がやむを得ない事情により入学手続に来ることができない場合は、代理人によることも差し支えありません。

3. 入学手続の際、「令和7年度大学入学共通テスト受験票」に入学手続完了の証明として、本学手続済印を押印します。

4. 入学手続を完了した者に、「入学許可書」及び「新入生の手引き」等の書類を配付します。

5. 入学料を納付しただけでは入学手続が完了したことにはなりません。

6. 入学後に必要な費用は、令和6年12月頃発表予定（神戸大学ホームページで公開）の令和7年度神戸大学学生募集要項（一般選抜）を確認してください。

7. 入学手続を完了した者（入学辞退手続により入学を辞退した者を除く。）は、他の国公立大学・学部（独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部（※）を除く。）の合格者となることはできません。

※公立大学協会ホームページ参照 <http://www.kodaikyo.org/nyushi>

なお、特別の事情により、入学辞退を希望する場合には、2月19日（水）12時までに電話連絡の上、その指示に従ってください。

11. 入学試験の状況

学 科	年度	募集人員	志願者数	第1次選抜 合格者数	第2次選抜 受験者数	第2次選抜 合格者数	最終 合格者数	入学者数
生物学科	2022	3	4	3	3	3	1	1
	2023	3	6	5	5	3	2	2
	2024	3	4	4	4	3	1	1
惑星学科	2022	2	6	6	6	2	2	2
	2023	2	7	7	6	2	0	0
	2024	3	3	3	3	1	1	1

12. 個人情報 の 取扱いについて

- (1) 神戸大学が保有する個人情報は、「個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）」の法令を遵守するとともに、「神戸大学の保有する個人情報の管理に関する指針」等に基づき厳密に取り扱います。
- (2) 入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、入学者の選抜（出願処理、選抜実施）、合格者発表、入学手続業務、今後の入学者選抜方法及び大学教育改善のための調査・研究のために利用します。なお、調査・研究及び結果の発表に際しては、個人が特定できないように処理します。
- (3) 出願にあたって提出された個人情報は、入学者の個人情報についてのみ、入学後の学生支援関係（健康管理、授業料免除及び奨学金申請等）、教務関係（学籍、修学指導）等の教育目的及び授業料等に関する業務並びにこれらに付随する業務を行うために利用します。
- (4) 一部の業務を神戸大学より委託を受けた業者（以下「受託業者」という。）において行うことがあります。この場合、業務を行うために必要となる限度で受託業者に個人情報を提供しますが、守秘義務を遵守するよう指導します。
- (5) 国公立大学の分離分割方式による合格者及び追加合格者決定業務を円滑に行うため、氏名及び大学入学共通テストの受験番号に限り、合否及び入学手続等に関する個人情報が、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に提供されます。

13. 麻しん（はしか）・風しん等の感染予防措置

麻しん・風しんのワクチン接種（予防接種）・抗体検査に関する書類の提出について

本学では「麻しん風しん登録制度」を定め、入学後のキャンパス内での麻しん・風しんの流行を防止するため、全ての新生に次の①、②、③のいずれかを入学後4月上旬に実施される新入生健康診断時に提出していただいています。

- ① 麻しん・風しんのワクチン接種を満1歳以降に、それぞれについて2回ずつ受けたことを証明する書類（推奨）
- ② 過去5年以内（令和2（2020）年4月以降）に麻しん・風しんのワクチン接種を、それぞれについて1回ずつ受けたことを証明する書類
- ③ 過去5年以内（令和2（2020）年4月以降）に受けた麻しん・風しんの抗体検査の結果が、「麻しん・風しんの発症を防ぐのに十分な血中抗体価（次頁の表を参照）を有していること」を証明する書類

- * ①、②のワクチンは、麻しん・風しん混合ワクチン（MRワクチン）等の混合ワクチンでもかまいません。
- * ①、②では、接種したワクチンの種類と接種年月日が記載されていることが必要です。
- * 母子手帳等のワクチン接種記録や接種済証も、接種したワクチンの種類と接種年月日が記載されていれば①、②の書類として使用できます。

- * 既往歴（かかったこと）がある場合は、③を提出するか、ワクチン接種を受けて①か②を提出してください。
- * ③では、下の表の血中抗体価の測定方法と測定値が記載され、測定値が同表の判定基準を満たしていることが必要です。血液検査結果票そのものの提出でもかまいません。血中抗体価が不十分な場合には必要なワクチン接種を受け、①か②を提出してください。
- * ①、②、③の書類の組み合わせ、例えば麻しんについては①、風しんについては③を提出してもかまいません。
- * 麻しん・風しんの血中抗体価が不十分にもかかわらず、病気や体質等やむを得ない事情によってワクチン接種を受けられない場合には、その旨を記載した文書（医師による証明書等）を提出してください
- * 上記のいずれの書類も入学試験の可否判定に用いるものではありません。

発症を防ぐのに十分な血中抗体価の測定方法と判定基準

	測定方法	判定基準	備 考
麻しん	IgG－EIA 法	8.0 以上の陽性	3つの測定方法のうち、いずれかで陽性
	PA 法	256 倍以上の陽性	
	NT 法	4 倍以上の陽性	
風しん	HI 法	32 倍以上の陽性	2つの測定方法のうち、いずれかで陽性 (HI 法を推奨)
	IgG－EIA 法	8.0 以上の陽性	

- * ワクチン接種歴が条件を満たす場合や満たすように追加接種する場合は、抗体検査は不要です。
- * 血中抗体価の測定は、この表の方法によってください。
- * 発症を防ぐのに十分な血中抗体価は、測定方法によって異なります。また、**単に抗体陽性とされる値よりは高い値**なので注意してください。
- * 医療機関を受診する際には、必要なワクチン接種や抗体検査を受けることができるか、予め確認してください。また、この学生募集要項を医師に提示するなどして必要な証明書を発行してもらってください。（特に、抗体検査を受ける場合は、測定方法と判定基準を確認していただってください。）
- * 神戸大学保健管理センターのホームページも御参照ください。
(URL : <http://www.health.kobe-u.ac.jp/>)

この感染予防措置に関する問い合わせは

神戸大学保健管理センター TEL 078-803-5245
 神戸大学学務部学生支援課 TEL 078-803-5219

14. 入学料免除及び徴収猶予並びに授業料免除について

免除等の内容、申請方法等の詳細は、神戸大学ホームページ（「学生生活・学生支援」→「経済支援」→「授業料（入学料）の免除及び入学料の徴収猶予について」）に掲載します。

(URL : <https://www.kobe-u.ac.jp/ja/campus-life/financial-aid/tuition/>)

掲載内容について、不明な点等がある場合は、下記の問い合わせ先に照会してください。

【入学料免除及び徴収猶予並びに授業料免除に関する問い合わせ先】

神戸大学学務部学生支援課奨学支援グループ

〒657-8501 神戸市灘区鶴甲 1-2-1

メール: stdnt-shogakushien@office.kobe-u.ac.jp

(問い合わせの際は、必ず、学籍番号（学籍番号が不明の場合は受験番号）、氏名を記載してください。)

[参 考]

令和6年度の入学料免除及び徴収猶予並びに授業料免除の内容は、次のとおりです。

1. 入学料免除について

- 1) 大学等における修学支援に関する法律の施行に伴い令和2年4月から始まった「高等教育の修学支援新制度」（以下「新制度」という。）の申請資格を満たす入学者は、日本学生支援機構の**給付奨学金**について、次のいずれかに該当する場合に申請ができます。

① すでに予約採用を行い採用候補者となっている。

② 入学後に在学採用の申込みを行う。

(注1) 上記①②いずれの場合も、入学後、必要な手続きを行ってください。手続きを行わなかった場合は、入学料徴収猶予に切り替えて取り扱います。

(注2) 一部免除又は免除不許可になった場合は、必ず決められた期間内に入学料を納付しなければなりません。

- 2) 新制度の申請資格を満たさない入学者（留学生・学士編入者・高等学校等を初めて卒業した年度の翌年度の末日から、大学等に入学した日までの期間が2年を経過した者等）においても、次のいずれかに該当する場合に申請ができます。

① 入学前1年以内に、学資を主として負担している者（以下「学資負担者」という。）が死亡し、又は本人若しくは学資負担者が風水害等の被害を受けたことにより、入学料の納付が著しく困難であると認められる場合

② その他、①に準ずる場合で本学が相当と認める事由がある場合

(注1) 入学料を納付した者は、入学料免除の対象となりません。

(注2) 一部免除又は免除不許可になった場合は、必ず決められた期間内に入学料を納付しなければなりません。

2. 入学料徴収猶予について

次のいずれかに該当する場合は、本人の申請に基づき、選考のうえ、入学料の徴収を猶予されることがあります。

① 経済的理由によって入学料の納付が困難であり、かつ学業優秀と認められる場合

② 入学前1年以内に、学資負担者が死亡し、又は本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けたことにより、入学料の納付が困難であると認められる場合

③ その他やむを得ない事情により納付期限までに納付が困難であると認められる場合

(注) 徴収猶予が許可になった場合でも、必ず決められた期間内に入学料を納付しなければなりません。

3. 授業料免除について

新制度の申請資格を満たす者について、日本学生支援機構の**給付奨学金**とあわせて実施します。

15. 出願書類等作成上の注意

(1) 共通事項

- ① 原則として黒のボールペンを用いて、下記の要領により丁寧に記入してください。
- ② 出願書類等の返却及び記入事項の変更は認めません。
ただし、連絡先やあて名ラベルのあて先に変更がある場合には、速やかに神戸大学理学部教務学生係（裏表紙参照）に連絡してください。
- ③ 文字は楷書、数字はアラビア数字で記入してください。
- ④ 誤って記入した場合は、訂正箇所には二重線を引き、その上部に正しく記入するなど、明確な方法で訂正してください。
- ⑤ 欄外及び※印欄は何も記入しないでください。
- ⑥ 「志望理由書」、「活動報告書」の各種様式は、神戸大学理学部ホームページ「入試情報」の理学部総合型選抜「入学試験案内 (http://www.sci.kobe-u.ac.jp/exam/adm_sogo.htm)」よりダウンロードできます。また、作成については、「提出書類作成の手引き」を参照してください。

(2) 入学願書、整理票、写真票

- ① 願書の裏面には振替払込受付証明書（令和7年度検定料）を貼り付けてください。
- ② 連絡先等欄
4月上旬までの間、連絡できる住所、電話番号等を記入してください。
- ③ 写真の裏面には、必ず氏名、志望学部、電話番号を記入してください。

(3) 活動報告書（PCでの作成可。A4両面印刷。志願者本人が作成し提出してください。）

- ① 名称欄
活動実績の名称を記入してください。
(正式な名称がない場合は、内容がわかる名称をつけてください。)
 - ・部活動、クラブ活動の名称
 - ・発表をした報告会や学会の名称
 - ・資格の名称及び等級、点数
 - ・表彰を受けた大会やコンクールの名称
- ② 実績期間欄
活動に取り組んだ期間を記入してください。
発表、資格、表彰は、発表した年月、資格を取得した年月、表彰された年月を記入してください。
- ③ 添付資料の有無及び資料ナンバー欄
活動実績に関する添付資料がある場合は資料ナンバーを記入してください。
添付資料がない場合は「無」と記入してください。
なお、添付資料はそれぞれの活動実績1つにつき、A4コピー用紙の裏表1枚以内に収めてください。
写真や新聞記事のコピー等を貼り付ける場合は、裏面に氏名、志望学部、電話番号を記入してください。

〈活動実績について〉

活動実績の例としてあげられるものは以下のようなものになります。

- ・生徒会や部活動，クラブ活動
- ・報告会や学会での発表
- ・資格試験，英語外部試験の点数
- ・スポーツ大会やコンクールなど学内外で受けた表彰
- ・ボランティアなどの社会貢献活動
- ・海外研修や留学の経験

上記の例以外でも，志願者が高校時代に特に注力したものであればどんなものでも構いません。

(4) 志望理由書 (P Cでの作成可。A 4 両面印刷。志願者本人が作成し提出してください。)

- ①【1】の「志望する学科に関心をもった理由」と，【2】の「大学入学後に学びたいことや大学卒業後の進路について」については，それぞれ 800 字以内で記入してください。

入学願書記入上の注意

- ① 願書の空欄（※印の箇所を除く。）に所定事項を黒色のボールペンで記入例を参照して明確に記入してください。なお、誤りや記入もれのないよう特に注意してください。
- ② 出願後は、記入事項の変更を認めません。ただし、連絡先の変更については⑤のとおり速やかに連絡してください。
- ③ 文字は楷書、数字は算用数字で記入してください。
- ④ 誤って記入した場合は、訂正箇所には二重線を引き、その上部に正しく記入してください。

(記入例)

- ⑤ 4月上旬までの間、連絡できる場所を記入してください。連絡先に変更があれば、速やかに理学部教務学生係へ連絡してください。

- ⑥ 高等学校以外の場合は、高等学校を二重線で消して記入してください。

- ⑦ 課程・学科は該当するものを○で囲んでください。

- ⑧ 志望学科を記入してください。

令和7年度神戸大学入学願書 (理学部総合型選抜用)

神戸大学長 殿
私はこのたび貴大学に入学したいので、必要書類等を添えて出願します。

氏名 神戸太郎 女

生年月日 平成19年1月11日生

〒(657-8501)

兵庫県神戸市灘区六甲台町1-1

電話番号 078-881-1212

携帯電話 090-1234-0000

試験当日における本人以外の緊急連絡先電話番号 (親 柄) 090-5678-0000 (父)

学校所在地 兵庫県立東西高等学校

課程 全日制課程

学科 理数科 農薬科 商業科 ()

志望学科 生物 学科

卒業 卒業見込

3年修了 3年修了見込

検定合格 資格認定

その他()

令和7年3月

調査書

出願者で高等学校卒業以降に経歴(学歴及び職歴等)のある方は、裏面も記入してください。

これより下は記入しないでください。

調査書	
受付年月日	
取扱者	

(記入例)

令和7 年度 神戸大学整理票 (理学部総合型選抜用)

写 真 3か月以内に撮影 のものを全面糊づ けしてください。 (上半身,脱帽,正面, 縦4cm×横3cm)	受験番号 ※		志 望 学 科
	フリガナ コウ ベ タ ロウ		生 物 学科
	氏 名	神 戸 太 郎 男・女	
	生年月日	平成 19 年 1 月 11 日生	

----- 切りはなさないでください -----

令和7 年度 神戸大学受験票 (理学部総合型選抜用)

受験番号 ※		志 望 学 科
フリガナ コウ ベ タ ロウ		生 物 学科
氏 名	神 戸 太 郎 男・女	
生年月日	平成 19 年 1 月 11 日生	

----- 切りはなさないでください -----

※欄は記入しないでください。

問い合わせ先

神戸大学理学部教務学生係

TEL : 078-803-5767

9:00～17:00（土日祝日及び夏季休業，年末年始は除く。）

E-Mail: sci-kyomu@office.kobe-u.ac.jp